

ニュースリリース
NEWS RELEASE
2021年3月

旅行における世界規模アンケートの結果【第3弾】

ワクチンの普及、COVID-19 検査の無料化、隔離措置の緩和が重要な鍵

Global Survey of Travel Executives Points to Widespread Vaccinations, Free COVID Testing and
Less Restrictive Quarantines Fueling a Travel Recovery

旅行業に携わる国際的なマーケティング会社が集まる組織「トラベル・コンサル」は、新型コロナウイルス感染症による旅行業界への影響に関する調査（第3弾）の結果を公表しました。調査は2021年1月下旬から2月上旬にかけて、5大陸20カ国、計1,292人のツアーオペレーターや代理店代表などの旅行専門家を対象に実施。2021年の観光業回復に向けて重要な鍵を握る最新の洞察や旅行者の動向を得ることができました。

【調査結果詳細】

海外旅行が本格的に回復するのはワクチンの普及後（補足資料1参照）

新型コロナウイルスのワクチンが海外旅行市場に与える影響について、44%が「ワクチン普及後に海外旅行の予約数が増加する」と回答。回答者の3分の2が「旅先での免疫パスポートやワクチン接種証明書の提示」が2021年の予約数増加に繋がると考え、3分の1は「健康証明書の提示」、「隔離措置の緩和」、「新型コロナウイルス検査の無料化」など、その他の要因がワクチンの普及よりも大きな影響を与えると回答しています。

旅行者の再予約は2021年後半が最多

世界の観光業回復における肯定的な兆候として、旅行者の54%が「旅行を延期」、35%が「キャンセル」を選択し、延期がキャンセルを上回る結果となりました。延期を選択した旅行者のうち50%が「当初予定していた旅先に行く」と回答し、北米ではこの割合が55%まで上昇。一方、「目的地を変更する」と答えた旅行者はアジアが30%と最も多い結果となりました。

旅行者が再予約している時期については、24%が「2021年の第3四半期」と最も多く、2021年の第2四半期と第4四半期、また2022年に再予約すると回答した数はほぼ均等に分散。回答者の約3分の1は、「時期を決めかねている」と回答しています。

単身旅行、オールインクルーシブ、ホテル&リゾートへの関心が増加

旅行者の関心については、「単身旅行」が41%と2020年10月の調査から8%増、「オールインクルーシブ・リゾート」は2020年10月の調査結果16%から、2021年第1四半期は39%へと増加、「ホテル&リゾート」は同期間で14%から38%へ大きく上昇という結果に。依然として人気の単身旅行に加え、オールインクルーシブ・リゾートとホテル&リゾートの関心が大きく増加しています。続いて、「8~15人までの小団体」（22%）、「飛行機&レンタカーのセットプラン」（21%）も関心を集めています。

旅行者の旅先を決める主な要因（補足資料2参照）

旅行者が旅先を決める上で何を重視するかについては、2020年の調査結果同様、「健康と安全に関する証明書の提示」が最多。また「価格」と「質の高い医療へのアクセス」を重視する旅行者も増加しています。

コロナ禍における施策は「新たな旅行先の開拓」が増加

旅行代理店が直近3ヶ月間で実施したコロナ禍における施策については、「顧客サービスの強化」と「ビジネスモデルの調整」が最も多く、約3分の1が実施したと回答。注目すべき点は、2020年10月の調査と比較して「新しい旅行商品の企画」は減少傾向にある一方で、3分の1が「新たな旅行先の開拓」と回答したことです。この数字は、トラベル・コンサルが調査を実施する度に5%ずつ増加しており、DMO（地域と協同で観光地域づくりを手がける法人）にとって、今が旅行業界のマーケティング活動を拡大すべき重要な時期であることを示唆しています。

柔軟なポリシーが海外旅行の事前予約を促進（補足資料3参照）

旅行代理店のうち60%が「取引先の柔軟な予約変更・キャンセルポリシーは売上に良い影響を与えている」と回答し、2020年10月の調査結果（45%）から大きく上昇しました。出発の7ヶ月~1年前に海外旅行を予約した旅行者が10月と比較して7%増加したことから、このような柔軟なポリシーが海外旅行の事前予約を後押ししていることが明らかになりました。

旅行業に携わる労働者数の変化

旅行会社で働く従業員や独立請負業者が2021年に業界を離れる可能性について、4分の3が「可能性がある」と回答。残りの25%は、「その可能性はない」と回答しています。

補足資料

(1) ワクチンの普及や免疫パスポートが海外旅行に与える影響

Widespread Vaccinations Will Stimulate Bookings

We expect a higher no. of bookings only when vaccines are widely administered

44%

Other factors (e.g. destination health certificate, reducing quarantine, free covid-19 test) will have more impact

32%

Our clients have not changed their booking patterns yet

15%

We are already seeing higher bookings with the news that a vaccine is on the way

8%

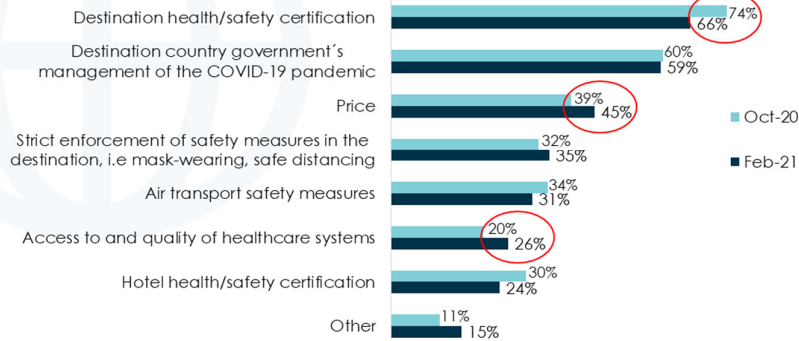
Q7. How do you think that COVID-19 vaccine will have an impact on your international bookings during 2021?

GLOBAL TRAVEL DISTRIBUTION. COVID-19 IMPACT

FEBRUARY 2021

(2) 旅行者が旅先を決める上で重視する項目

Price & Access To Healthcare Systems Are Growing Client Considerations

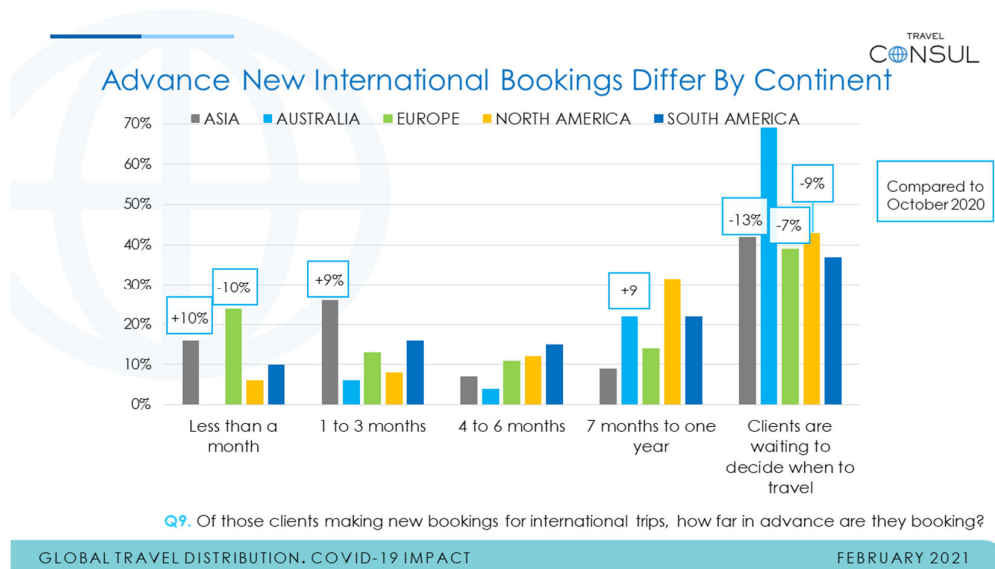
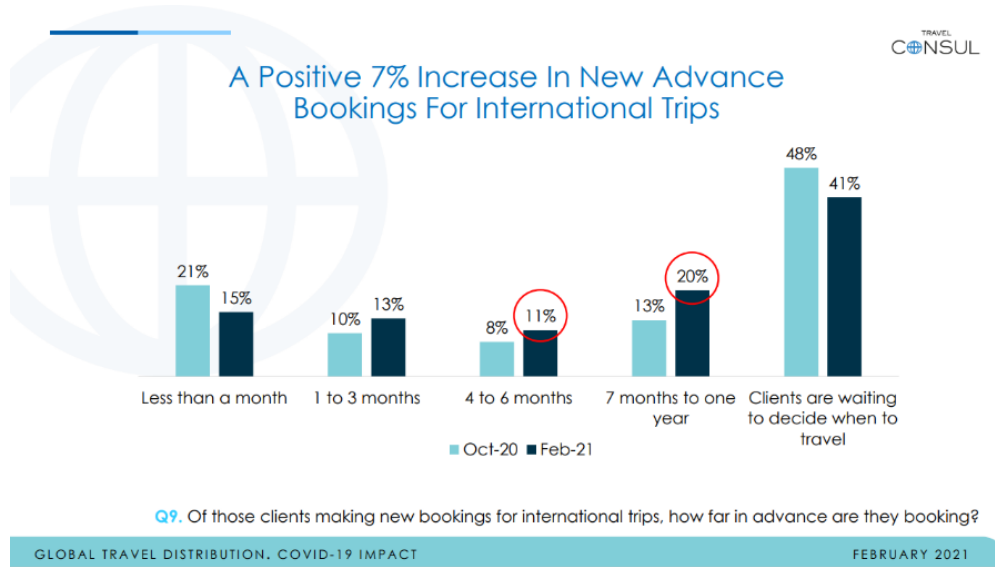


Q10. What are your clients' TOP THREE considerations when choosing a destination today?

GLOBAL TRAVEL DISTRIBUTION. COVID-19 IMPACT

FEBRUARY 2021

(3) 柔軟なポリシーが海外旅行の事前予約を促進



国別の調査結果詳細については、パクリムマーケティンググループまでお問い合わせください。
。ウェブサイト：<https://jp.pacrimmarketing.com/>、Email：pr_japan@pacrimmarketing.com

トラベル・コンサルについて

トラベル・コンサルは、世界中で活躍する旅行業界関連企業 18 社が集まる旅行業マーケティング団体です。各社は広告、メディア、PR、マーケティングに携っており、世界 44 カ国に 850 名を超えるメンバーで構成。600 以上の顧客を持ち、世界規模の経験と地元特有の知識を融合させた戦略を提供しています。また、各国政府から営利団体まで、B2B や B2C など幅広い組織を支援。詳細については、www.TravelConsul.com(英語)をご覧ください。



パックリムマーケティンググループはトラベル・コンサルの一員です。日本マーケット向けにトラベル・マーケティングおよびPRを専門としており、インバウンド向け、アウトバウンド向け両方の施策を提案・実施いたします。詳細については jp.pacrimmarketing.com をご覧ください。